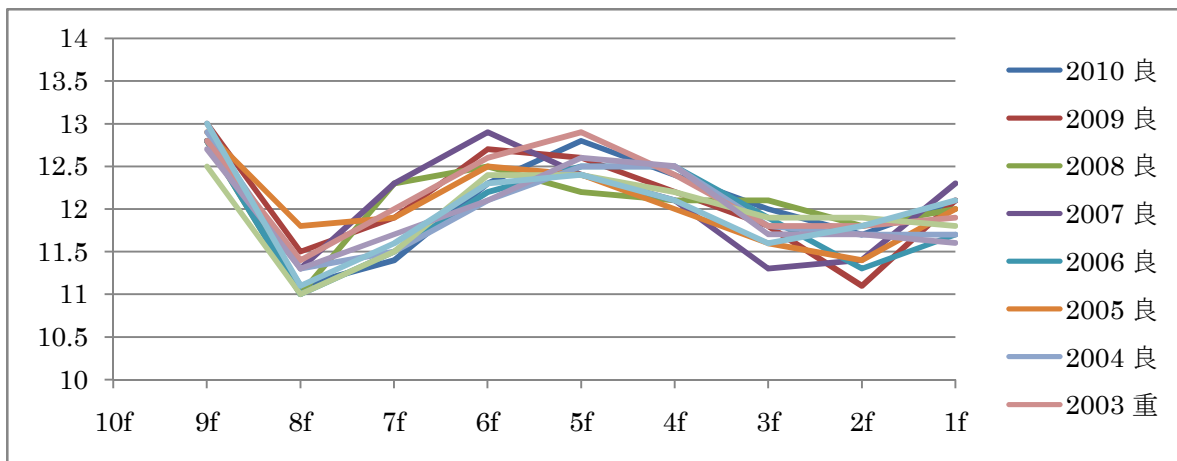


きさらぎ賞ラップ傾向

年	馬場	馬名	765F	4321F	3-4	654F	321F	3-3	10f	9f	8f	7f	6f	5f	4f	3f	2f	1f
2010	良	ネオヴァンドーム	36.50	36.15	0.35	37.50	35.80	1.70		128	111	114	123	128	124	120	117	121
2009	良	リーチザクラウン	37.20	35.40	1.80	37.50	35.00	2.50		130	115	119	127	126	122	118	111	121
2008	良	レインボーペガサス	37.00	36.00	1.00	36.80	35.90	0.90		128	110	123	125	122	121	121	118	120
2007	良	アサクサキングス	37.60	35.33	2.28	37.40	35.00	2.40		128	113	123	129	124	121	113	114	123
2006	良	ドリームパスポート	36.20	35.55	0.65	37.20	34.90	2.30		128	110	115	122	125	125	119	113	117
2005	良	コンゴウリキシオー	36.80	35.25	1.55	36.90	35.00	1.90		129	118	119	125	124	120	116	114	120
2004	良	マイネルブルック	36.10	35.78	0.32	37.10	35.20	1.90		129	113	115	121	125	125	118	117	117
2003	重	ネオユニヴァース	37.50	35.93	1.58	37.90	35.50	2.40		128	114	120	126	129	124	118	118	119
2002	良	メジロマイヤー	36.30	35.85	0.45	37.00	35.60	1.40		125	110	115	124	124	122	119	119	118
2001	良	アグネスゴールド	36.40	35.63	0.77	37.20	35.00	2.20		127	113	117	121	126	125	117	117	116
2000	良	シルヴァコクビツ	36.30	35.70	0.60	36.80	35.50	1.30		130	111	116	123	124	121	116	118	121



思ったより傾向がバラけていません。

特長

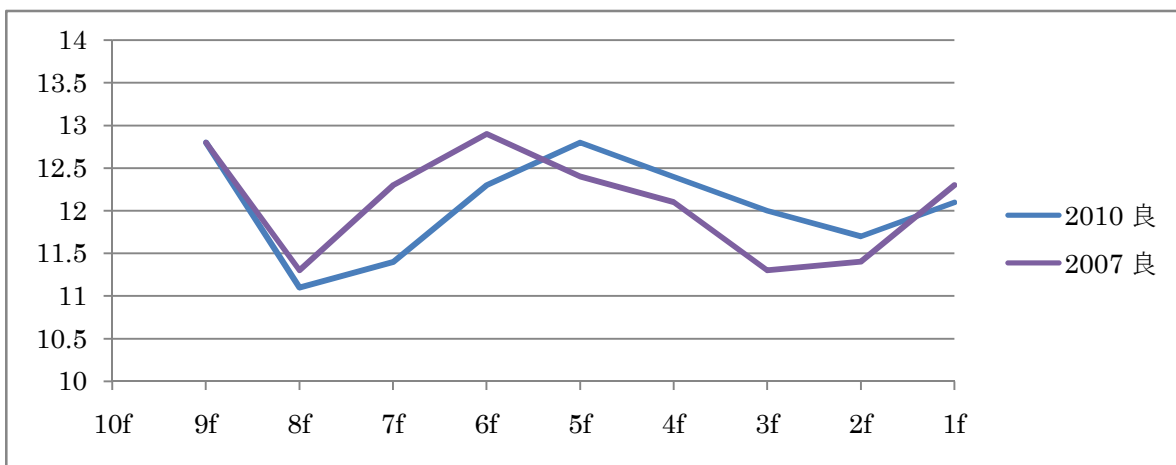
緩む区間がある。7F~5F あたり

5F(下り坂)からのスパート

スロー瞬発が多い

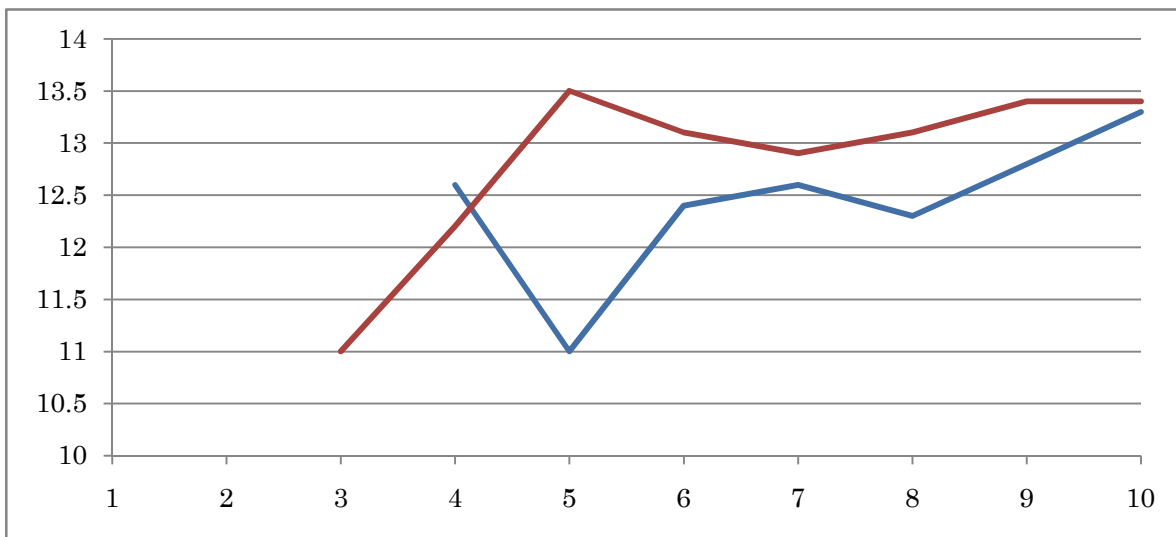
という感じです。

もちろんメンバーからの展開は重要視するとしても 12秒後半 → 11秒 あたりまでの加速はありそう。



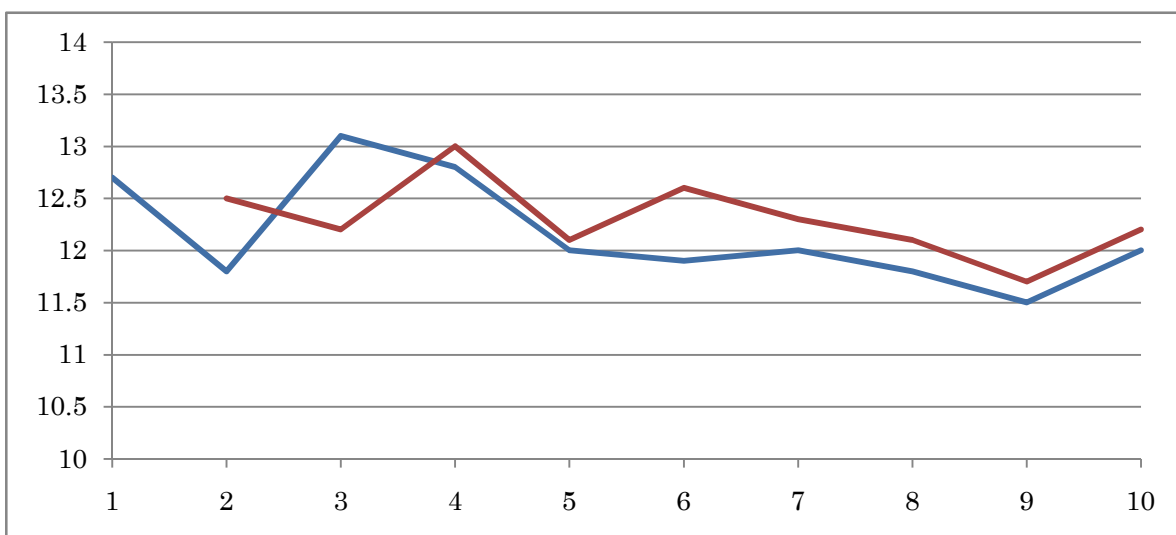
加速といっても、その頂点がどこにくるかでレースの質は変わってきそうで、2007年は実にゆったりスタートした反動なのか6F 部(残り1200)で加速と長い脚を使っています。勝ったのはアサクサキングス、2010年はコース形体とおり下りでのスパートともっとも多い形。今年は出走メンバーからして2010年に近いと予測します。

1リアライズペガサス



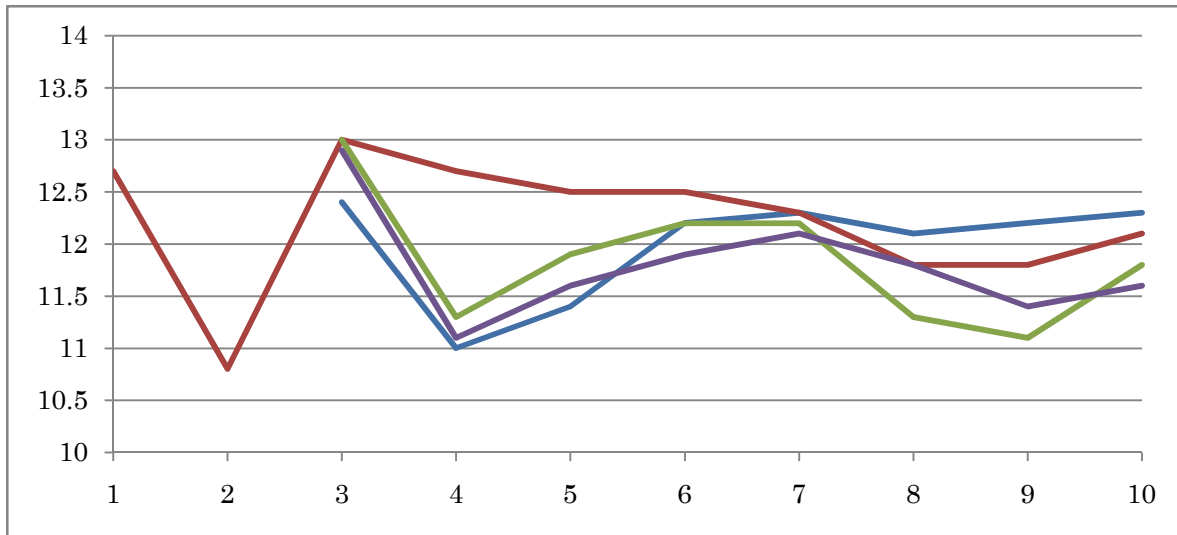
ダートの実績しかありません。フサイチペガサスの子ということもあり、ここでは無視してもよさそう

2 マーベラスカイザー



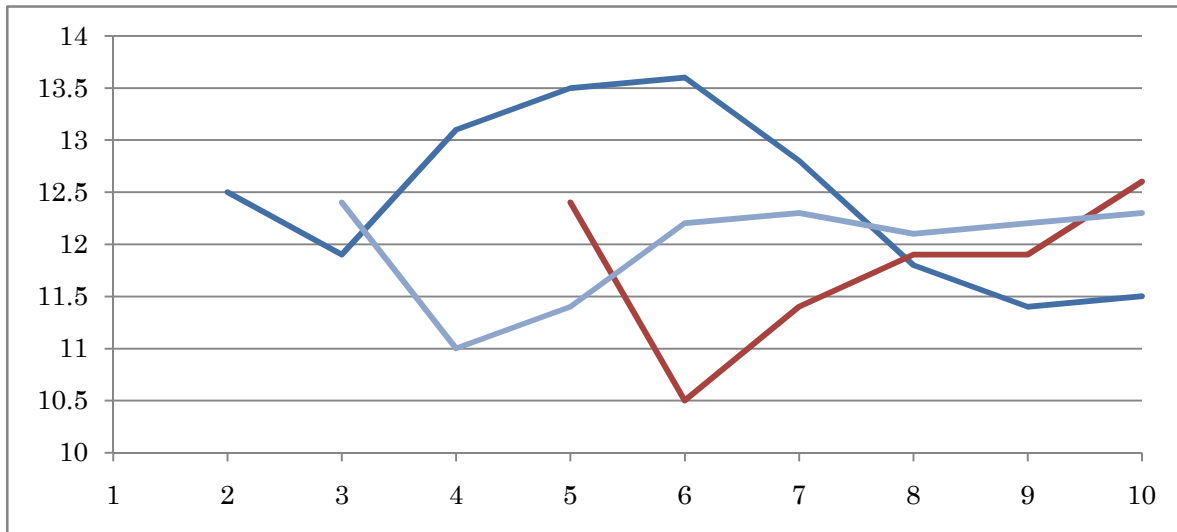
内回りでの適正が高く、ここでは向いてなさそう

3コティリオン



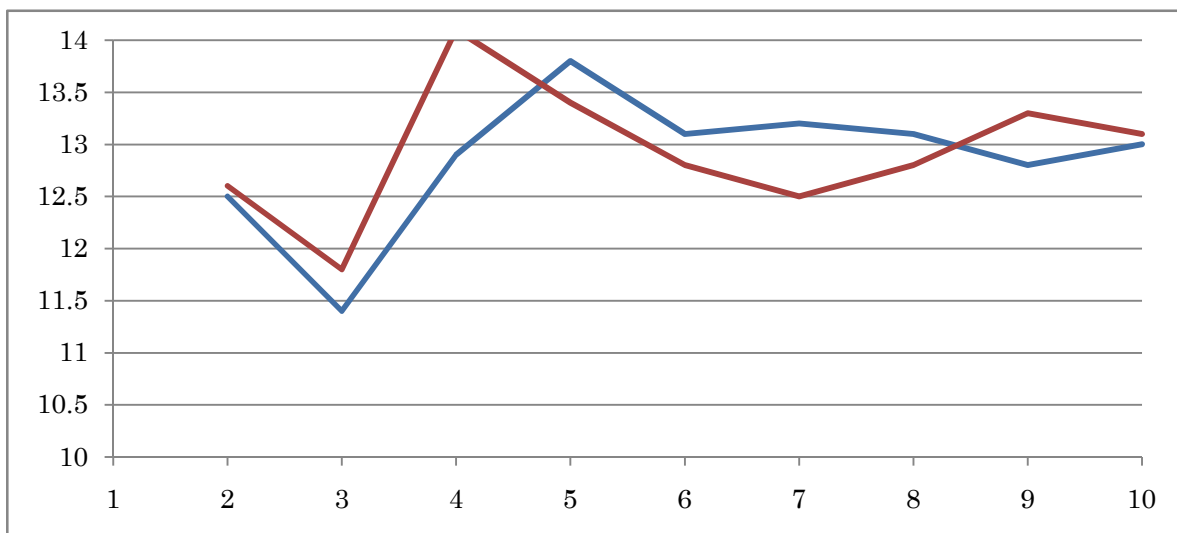
ちょっと悩ましいです。阪神2000(茶色)でロングスパートに見えますが何せ超スロー。その割に上がりがあんまり速くないです。後は3F 勝負の展開のみ。京都外回りだと危険な香りがします。

4ギリギリヒーロー



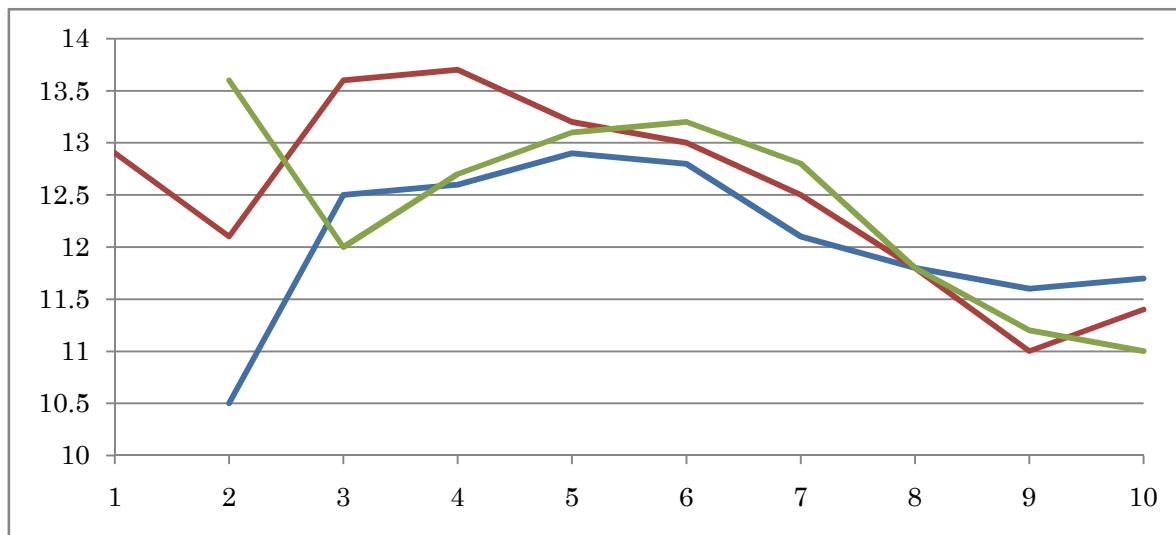
札幌1800(青)がいいですね。スローで切れはありそう。

5 外ナス



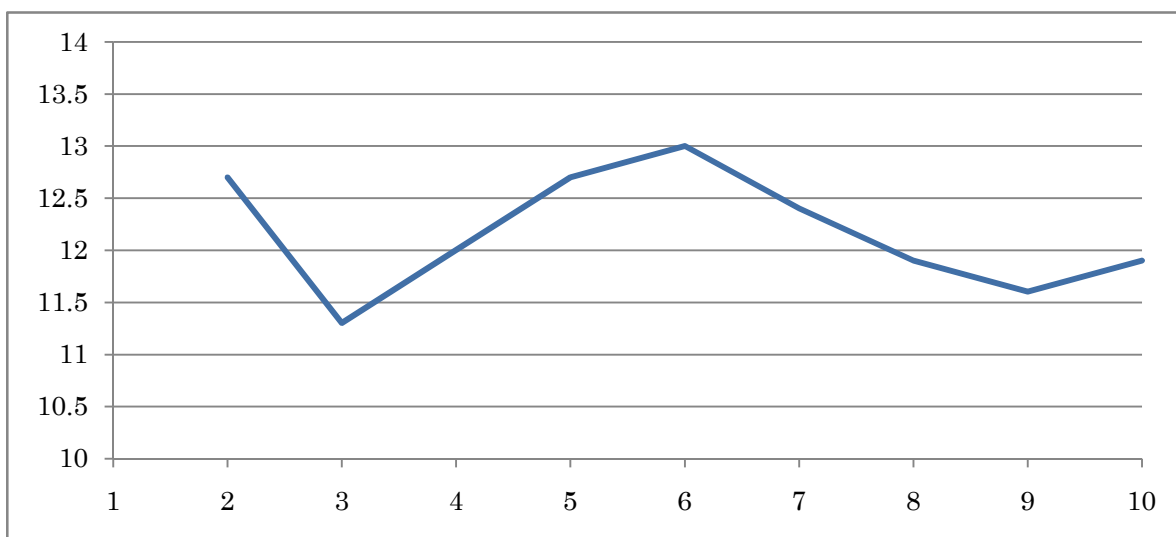
ダートだけにどうでしょう

6 トーセンラー



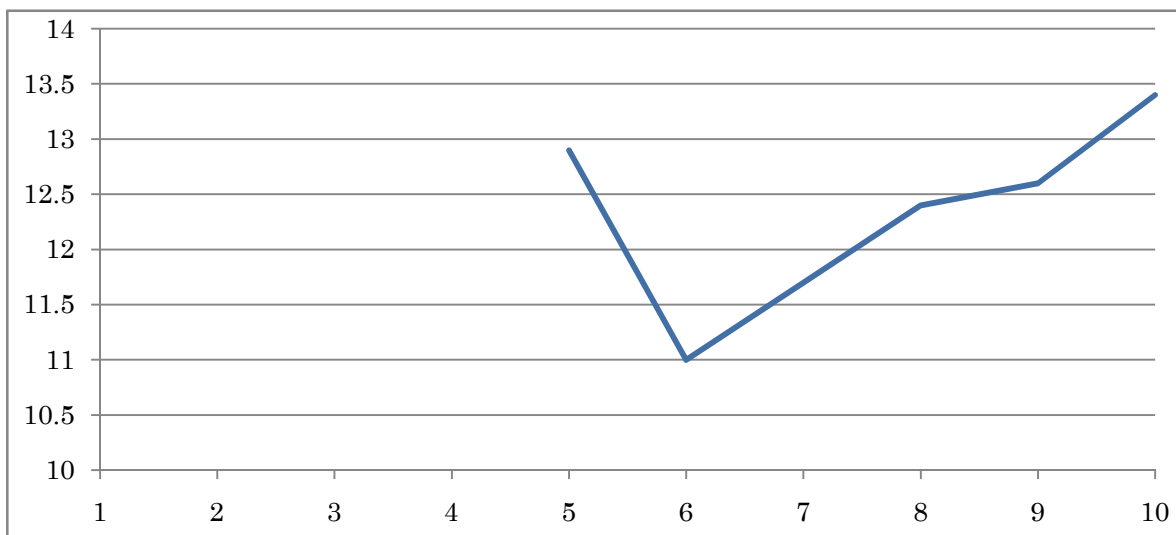
線形としては申し分ないです。ただしギリギリと同じように超スローのみはどうですか？

7 リキサンマックス



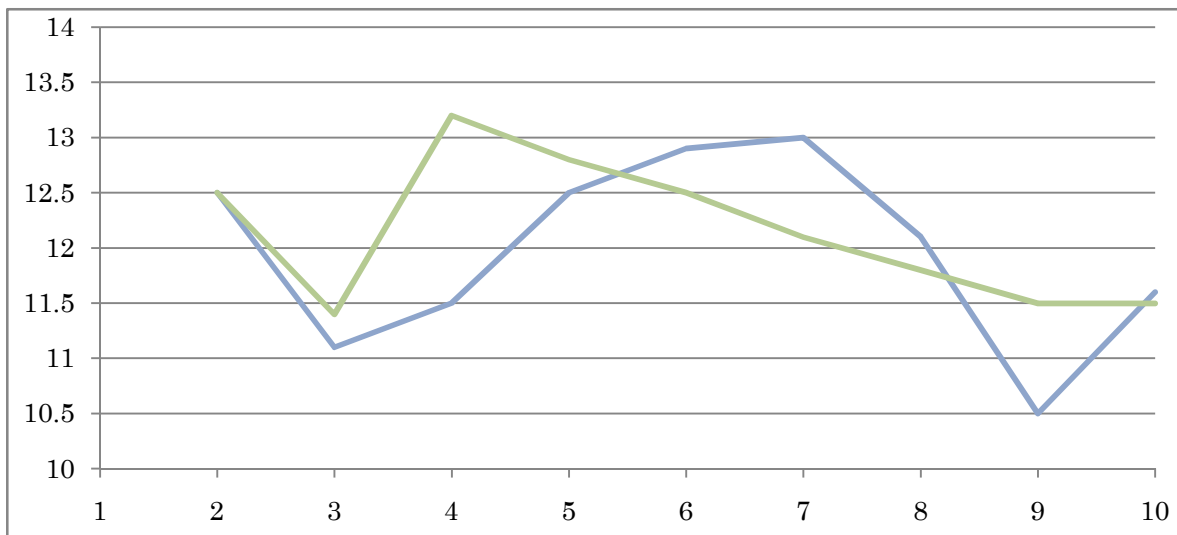
同じ舞台での勝ちですから当然といえば当然ですが、ぴったりです。逃げ利用して馬場のいいところを選べるならあれよあれよはありそうです。ローレルゲレイロの全弟

8 セトノシャンクス



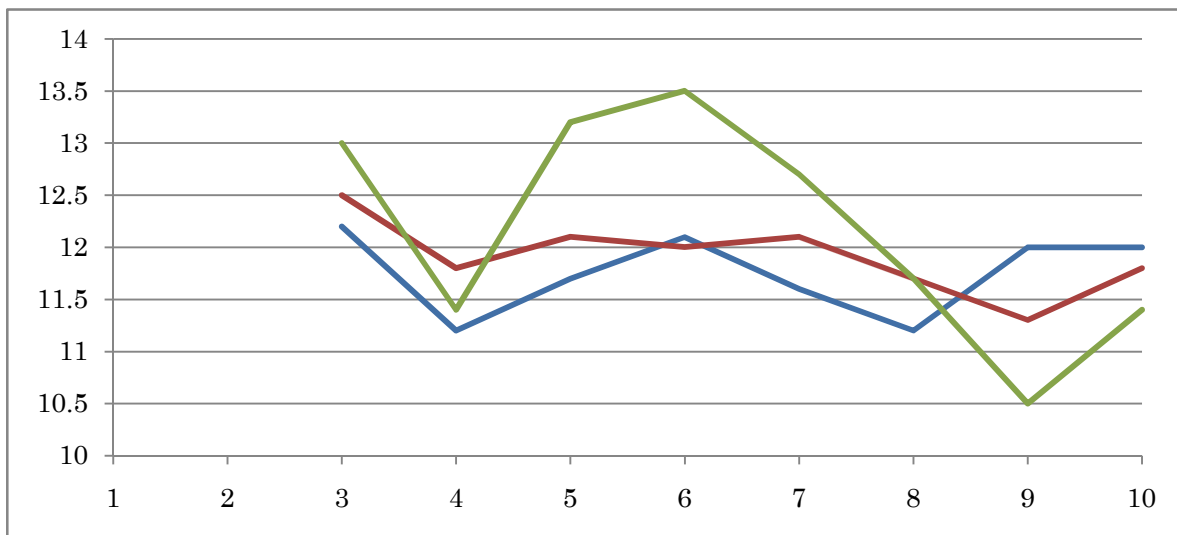
ダートだけにどうでしょう

9 ウィンバリアシオン



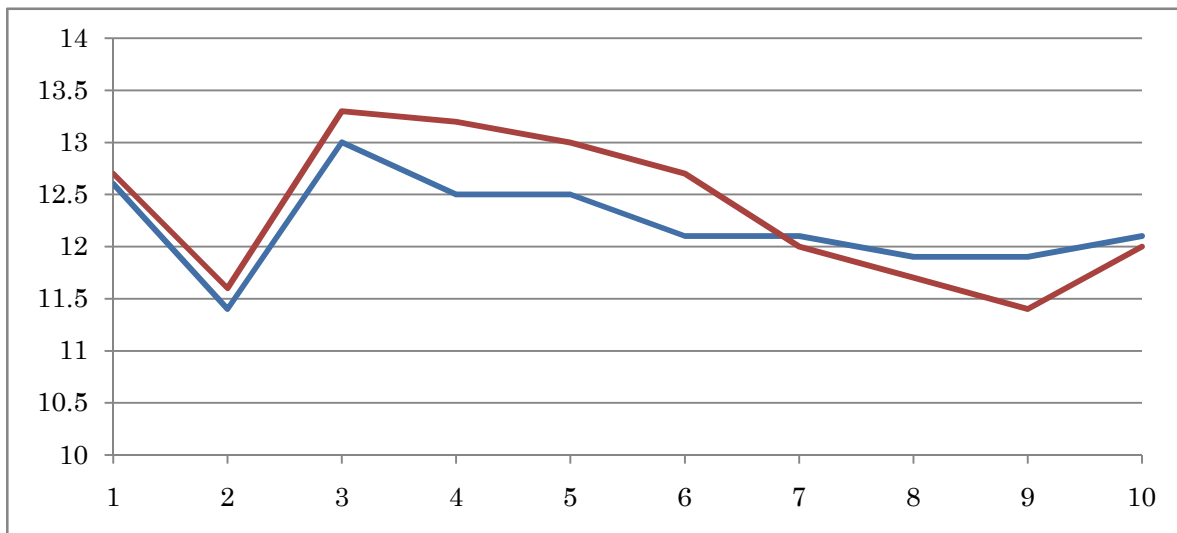
緑は小倉で、ここで長い加速をしてるのですが、13秒ラップ区間もあり判断に苦しいです。前走ラジオ NIKKEI は4着
使える脚が一瞬で(小倉は単なるスロー)かも

10 オルフェーベル



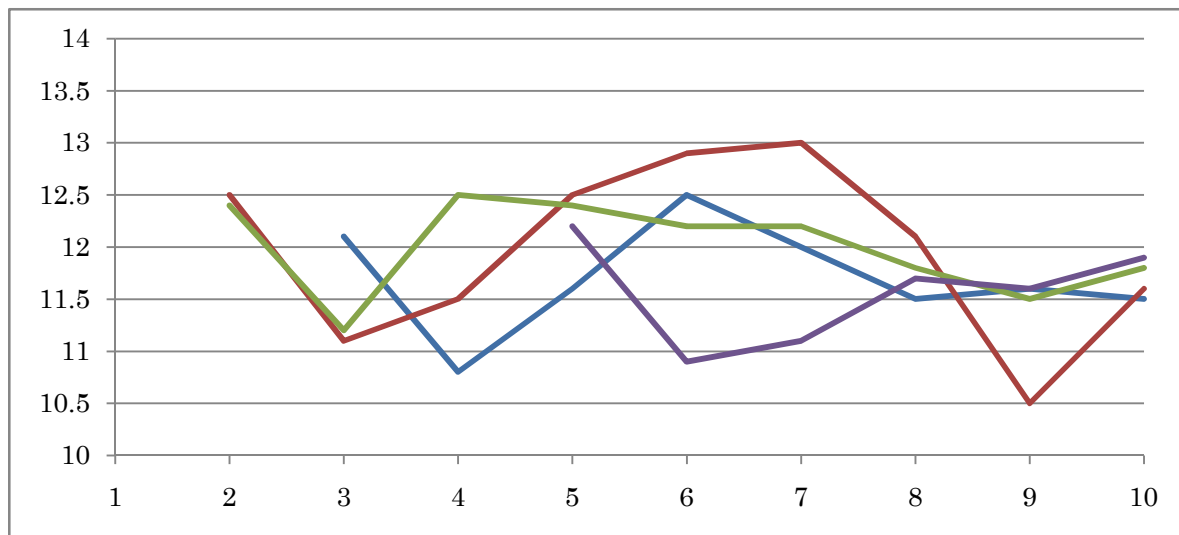
緑は新潟外回り。参考になりません。残りからすると切れはあんまりないのかも。溜めて切れるじゃない感じ

11 カーマイン



切れよりちょっとした加速かも。中盤相当緩んでいるのか良かったか

12メイショウナルト



青色のデイリー杯2S(東京1600)が実によく、

結論

4F 前スパートで実績ある馬を中心に

◎リキサンファイター

○トーセンラー

▲メイショウナルト

△ウィンバリアシオン

△ギリギリヒーロー